

京都市「学まちコラボ(大学地域連携創造・支援事業)」採択実績

京都市が、魅力ある地域づくりや地域の課題解決に向けて、大学・学生が地域と協働で取り組む事業を募集し、優れた取り組みに対して助成支援を行う「学まちコラボ(大学地域連携創造・支援事業)」。

「学まちコラボ(大学地域連携創造・支援事業)」採択実績一覧

年度	No.	事業名	団体名	活動区	概要
2004 (H16)	1	SMAP計画「チーム・たまり場」、「地域元気」	伊達ゼミナール 【関係学部：経済学部】	伏見区	竜馬通り商店街における委託販売店の運営や、「伏見の酒蔵で絵はがきコンテスト」を開催する。
2005 (H17)	2	GARE 門前町活性化プロジェクト	西本願寺門前町総合調査チーム 【関係学部：経済学部】	下京区	地域の伝統工芸品製作技術等を活用し、新たな門前町グッズ・サービスを発掘・考案し、門前町活性化の方策を考え、「にぎわい」を取り戻す。
	3	高大連携☆Fushimiサイクリングツアープロジェクト	伊達ゼミナール 【関係学部：経済学部】	伏見区	文化観光資源を自転車で結ぶ観光ネットワークを大学生・高校生・伏見区民によって発掘し、「伏見自転車マップ」として発信し、地域の活性化につなげる。
2006 (H18)	4	人づくり・町づくりプロジェクト～地域住民主体の京都駅周辺地域活性化計画～	京都駅周辺地域活性化総合調査チーム 【関係学部：経済学部】	下京区	東西両本願寺周辺に形成された2つの門前町を、地域住民を主体にした1つの町に変貌させるとともに、幅広い世代の地域の住民及び事業者が、まちづくりに積極的に関心を持つきっかけを作る。
	5	伏見砂川・バリアフリープロジェクト～地域福祉の視点からみた砂川学区まち歩き～	地域福祉まち歩きチーム 【関係学部：短期大学部】	伏見区	龍谷大学に隣接する砂川学区を、高齢者や障がい者にとっても「安心・安全」な地域にするため、地域福祉の視点による「まち歩き」や地域住民へのヒアリング等の実践活動から発見し、地域住民への発信を行う。
2007 (H19)	6	伏見・風とお日さまエネルギープロジェクト～地域企業との連携による環境教育計画～	伏見新エネルギー研究会 【関係学部：経済学部】	伏見区	小中学生向けに環境教育を行うための、自然エネルギーによる発電のしくみを教えるプログラム・教材の作成と講演会を開催。また、地元住民が環境関連産業をどの程度認識しているかという意識調査を実施する。
2008 (H20)	7	伏見砂川・憩いの公園プロジェクト～公園をめぐる情報マップづくり～	伏見砂川・公園探検チーム 【関係学部：短期大学部】	伏見区	公園の遊具の特徴や遊び方、季節ごとの植生の状況等を情報マップとしてまとめる。自治会等が行っている公園の清掃や維持管理に学生が参加することで、地域活動の重要性や地域住民としての自覚を促していく。
	8	伏見発信!! 地域密着大岩山美観再生計画～民・官・学による新しい政策提言～	富野ゼミナール 【関係学部：法学部】	伏見区	大岩山の不法投棄問題について、現地調査や地元NPO団体・行政・不法投棄者といった関係者へのアンケート調査などを実施するとともに、同様の問題を抱える他の地方自治体への調査を行う。
2009 (H21)	9	思い出作り140年プラス計画	門前町総合調査チーム 【関係学部：経済学部】	下京区	西本願寺門前町にある今年度閉校の小学校とその学区が持つ140年の歴史を、地域住民等から提供のあった古写真や子供たちが西洞院和紙に描いた絵画や団扇の展覧会などを開催し、目に見える形にまとめる。
	10	伏見砂川・公園を中心とした地域との交流事業	伏見砂川・公園探検チーム 【関係学部：短期大学部】	伏見区	公園の安全情報を記した地図の改定版を作成するとともに、形骸化している夏祭や地蔵盆に、学生が企画・運営側として参加し、学生と地域住民との交流を図り、公園で開催される地域行事の活性化を図る。
2010 (H22)	11	ようこそ門前町イヤー計画	門前町総合調査チーム 【関係学部：経済学部】	下京区	西本願寺門前町に賑わいを取り戻すため、下京涉成小学校の児童・保護者とともに学区全体を散策し、その様子を絵にし絵画展を開催するなど、住民の地域への関心と意識を高める事業を展開する。
	12	醍醐小栗栖地域で子どもの自己肯定感を高める通学合宿	NPO法人 山科醍醐こどものひろば 学習サポートのびのび学生サポートチーム 【関係学部：社会学部】	伏見区	集団活動が苦手な子供たちに、大学生がマンツーマンで付き添いながら行う「学習サポート活動」を通じて、山科・醍醐地域の子供たちの健全な成長をサポートする。
2012 (H24)	13	三十六歌仙まちなか博物館構想	門前町サークル 【関係学部：経済学部】	下京区	西本願寺門前町を「三十六歌仙のまち」と位置づけ、多くの人たちに西本願寺とその門前町に親近感をもってもらい、地域人口と来訪者の増加によって、西本願寺門前町に「にぎわい」を取り戻す。
2012 (H24)	14	人をつなげる縁側プロジェクト実行委員会	人をつなげる縁側プロジェクト実行委員会 【関係学部：経済学部】	下京区	下京区内を中心に、誰でも集えるスペース「まちの縁側」を調査・意見交換を行い、「まちの縁側」マップの作成やイベントを行うことで、「まちの縁側」についての認知を高め、地域のつながりの活性化をめざす。
	15	深草SOSUI(疏水)物語	みらいの環境を支える龍谷プロジェクト 【関係学部：法学部】	伏見区	住民と学生と一緒に、文化的景観を意識しながら、鴨川運河を中心とした深草周辺地域の近現代における生活空間について、当時を「知る」「表す」「共有する」という3つの視点から再編する。
2013 (H25)	16	深草SOSUI(疏水)物語2013	みらいの環境を支える龍谷プロジェクト 【関係学部：法学部】	伏見区	本事業は、継続事業として昨年度からの繋がりや集積物等を使い、これからのまちづくりを考えた取組を行うもので、①疏水条例案の作成②鳥獣図の作成を行う。
	17	とびだす、キャンパス!@深草町家	特定非営利活動法人 深草・龍谷町家コミュニティ 【関係学部：全学部】	伏見区	龍谷大学深草町家キャンパスを学生、市民、行政、地域団体の交流場とし、その場を使用して関係する団体や個人がそれぞれの特色を活かして地域文化や伝統継承、地域活性化に向けた事業を実施する。

龍谷エクステンションセンター分室(社会連携支援)を開設

～地域連携・地域貢献活動の総合窓口として～

本学では、第5次長期計画で掲げる社会連携や社会貢献を推進するために、学内の6組織(※)が「社会連携・社会貢献連絡会議」を2012年4月に立ち上げました。

その6組織の取り組みを地域や学内(教職員・学生)に発信し、地域や自治体、経済団体等から寄せられる様々な情報を学内に周知、マッチングすることを目的に「龍谷エクステンションセンター分室(社会連携支援)」を深草キャンパス9号館(学友会館)1階に開設しました。

6組織の総合窓口としての機能のほか、2013年4月に開設した深草町家キャンパスに関する業務など、地域連携・地域貢献活動の拠点として活動を行ってまいります。

社会連携・社会貢献推進に関わる6組織

1. 龍谷エクステンションセンター(REC)
2. ボランティア・NPO活動センター
3. 矯正・保護総合センター
4. 地域公共人材・政策開発リサーチセンター(LORK)
5. 龍谷大学・京都産業学センター
6. 政策学部および大学院政策学研究科・地域協働総合センター



龍谷エクステンションセンター分室(社会連携支援)

深草キャンパス 9号館(学友会館)1階
〒612-8577 京都市伏見区深草塚本町67
TEL: 075-645-5629 (内線1501)
E-mail: rec-k@ad.ryukoku.ac.jp

開室日:
月～金曜日(土日祝日及び大学の夏期・冬期休業期間を除く)

開室時間:
10時00分～17時00分(11時30分～12時30分は閉室)
但し、火は12時30分～17時00分開室

龍谷大学地域連携事例集

2014年3月25日発行 編集: 龍谷エクステンションセンター(REC) 発行: 龍谷大学
〒612-8577 京都市伏見区深草塚本町67 電話075-642-1111(代表) <http://www.ryukoku.ac.jp/>